

緊急地震速報を受けたときの行動

以下に示す行動はあくまでも例です。必要な行動は、緊急地震速報を受信する場面によって異なります。以下の気象庁ホームページ等も参考にいただき、適切な行動をとれるように備えておきましょう。

訓練を機会に、ご自身で、あるいはご家族や職場の方と一緒に適切な行動について考えましょう。

□気象庁ホームページ「緊急地震速報を見聞きしたときは」

<https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/koudou/koudou.html>

2次元コード



緊急地震速報を見聞きしたときは

屋内にいるとき

家庭では

- 頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難してください。
- あわてて外に飛び出さないでください。
- 無理に火を消そうとしないでください。

人が大勢いる施設では

- 施設の係員の指示に従ってください。
- 落ち着いて行動し、あわてて出口へ走り出さないでください。

乗り物に乗っているとき

自動車運転中は

- あわててスピードを落とさないでください。
- ハザードランプを点灯し、周りの車に注意を促してください。
- 急ブレーキはかけず、緩やかに速度を落としてください。
- 大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止してください。

鉄道やバスなどに乗車中は

- つり革や手すりにしっかりつかまってください。

エレベーターでは

- 最寄りの階で停止させて、すぐに降りてください。

屋外にいるとき

街中では

- ブロック塀の倒壊等に注意してください。
- 看板や割れたガラスの落下に注意してください。
- 丈夫なビルのそばであれば、ビルの中に避難してください。

山やがけ付近では

- 落石やがけ崩れに注意してください。